

Medidata Rave EDC : データマネジャー

eラーニングコース概要

コースの説明 : このコースでは、データマネジャーを対象に、Medidata Rave EDCで一般的なタスクを実行する方法ならびにデータ収集と管理プロセスにおける責任についての理解を深めます。以下はコースに含まれる内容の一例です。

- Rave EDCでのナビゲーション
- Rave EDCでの症例データのフリーズ・ロック・レビュー
- Rave EDCでのクエリとタスクの管理

所要時間¹ : 約45分

モジュール	トピック
概要 (1分)	ようこそ
	学習目標
アクセスとナビゲーション (10分)	Rave EDCへのアクセス
	Rave EDC内でのナビゲーション
	施設一覧の表示
	ナビゲーションバーと症例一覧ページ
	症例ホームページ
	施設または症例名での検索方法
ログ行、マーキング、レビューデータ (18分)	ログ行のタイプ
	ログ行の特徴
	ログ行の検索とソート
	ログ行の無効化および再有効化
	マーキングの紹介
	マーキンググループ
	マーキングの種類

¹ 記載されている所要時間は目安であり、エクササイズ、練習問題や確認テストの時間は含まれていません。

	ログ行に対するマーキング
	Rave EDCでのデータのレビュー
	標準フォームとログフォームのデータレビュー
	Rave EDCでのデータのフリーズ
	データのフリーズ - ビデオ
	データのロック
	データのロック - ビデオ
クエリとタスクの管理 (13分)	Rave EDCでのクエリの管理
	システム生成クエリ
	クエリの使用
	クエリアクション
	監査証跡の表示
	Rave EDCでのタスクの管理
	EDCタスクにおけるアクションの実行
ローカルラボ管理 (2分)	ローカルラボ
	新規ローカルラボの作成
	ローカルラボの表示
まとめと次のステップ (1分)	まとめ
	次のステップ
確認テスト	